

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大谷口小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> ・算数科「変化と関係」「図形」、社会科「現代社会の仕組み」「歴史と人々」、理科「エネルギー」において課題が見られた。 <指導上の課題> ・児童が反復、習熟学習を行う時間の設定が不十分である。	⇒ ICTを活用した繰り返しの学習や家庭での学習を充実させていく。スタディーサプリやドリルパークを活用して復習問題を解く時間を設定する。【各単元】 ・各単元テストを行うときに、スクールダッシュボード内で授業の振り返りを行い、児童の各単元での学習の様子を確認する。不安が見られる児童へは休み時間等に個別対応を行う。【各単元】
思考・判断・表現	<学習上の課題> ・国語科「書くこと」、算数科「データの活用」において課題が見られた。 ・自分の言葉で自分の考えを表現する力が欠けている。 <指導上の課題> ・自分の意見や考えを考える時間の確保、考えたことを表現する場の設定が不十分である。	⇒ 授業の中で、自分の意見や考え方を考える時間を取る。ペアでの対話や小グループでの対話を取り入れ、自分の考えを表現する場を作る。【毎時間】 ・各単元テストを行うときに、スクールダッシュボード内で授業の振り返りを行い、児童の各単元での学習の様子を確認する。不安が見られる児童へは休み時間等に個別対応を行う。【各単元】

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能		① 結果分析(管理職・学年主任等) ② 詳細分析(学年・教科担当) ③ 分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)